

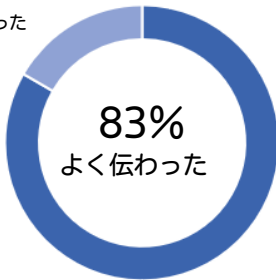


高等部授業研究会オンデマンド参加者から

11月に行われた高等部全校授業研究会のオンデマンド配信を行いました。オンデマンド配信は参加がしやすいこともあり、県外からも30名の参加者がありました。今回は、オンデマンド配信に参加された方からのアンケート結果をお伝えします。

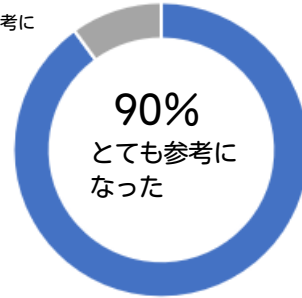
オンデマンド配信で授業内容が伝わりましたか？

17%
まあまあ伝わった



研究授業は参考になるところがありましたか？

10%
まあまあ参考になった



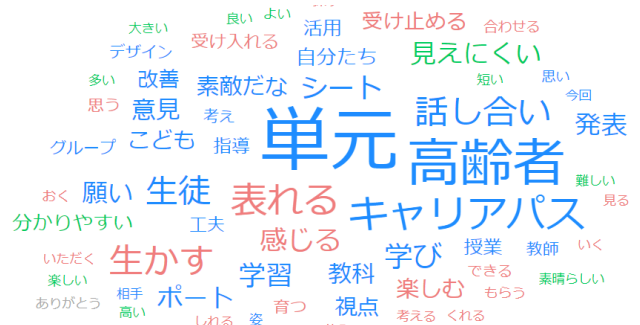
オンデマンド配信参加者からの声

【授業の感想、もっとこうしたらよい等の改善点について】

- 発表を見る側としての意見が多く出ていて授業の積み重ねを感じました。また、友達の意見を受け入れたり共感したりする姿も多く見られ良かった。
- 「高齢者を楽しませたい」という分かりやすい目的を生徒が理解し、協力し合いながら発表、意見交換をしていて良かった。
- 発表を観ての評価の仕方が、個人からグループの流れがとても良かった。自分だけの視点だけではなく、様々な感じ方や考えがあることを知り、受け入れる大事な時間ではないかと思った。
- 授業デザインシートに「子どもの思いや願い」の視点が入っていて、素敵だなと感じました。本校は、単元デザインシートを作成しており（今年度の単元指導計画と、子どもの具体的な姿→目指す力）、「学びをつなげ、深め、生かす力（育てたい力）」を記入していますが、「子どもの思いや願い」が自校のシートに表れなくていいのかな？と思っていたので、ゆり支援学校さんの授業デザインシートを拝見して、参考にさせていただきたいと思いました。
- 生徒の願いからデザインされた授業であることが、学習に積極的に向かう姿に表れているなど思いました。一部の人の考えが生かされて活動が磨かれていくのではなく、個々に思考して、自分の思いや考えをもってグループの話し合いに進めるように学習シートが工夫されていたのも素敵だなと感じました。
- △高齢者を楽しませる、という表現の仕方が気になりました。楽しませるではなく、楽しんでもらう、高齢者も「〇〇センターを利用している方」「〇〇センターの利用者の方」のように相手への敬意を感じる表現がいいなと思います。逆の立場で、障害者を楽しませる、と言われたら上から目線のようにいい印象を受けないので。
- △生活単元学習は「各教科等を合わせた指導」であるので、各教科等をどのように合わせているのか、各教科等の生徒一人一人の目標が指導案あるいは別紙に記載されていると分かりやすいと思いました。
- △本時の全体の目標の2つ目「高齢者に楽しんでもらえるよう、発表内容や方法をよりよいものに改善しようとする。」を達成させるために、意見の共有後、各グループで協議する時間を設定できたらよいと思いました。
- △タブレット端末の活用！タブレット端末や電子黒板があると思うので、今回の学習内容であれば、すぐにみんなの意見を共有することができたはずと感じました。
- △今回の単元は「高齢者に楽しんでもらうにはどうすればよいか」が単元の問いだと思いましたので、国語科等で書くことや話をするなどの基本的な事柄を身に付けておくことも一つかなと思いました。

【オンデマンド配信について】

- 他県にいても授業を視聴し学ばせていただくことができました。とてもありがたい仕組みだと感じます。授業の内容や生徒の様子が分かりやすいように映像も工夫いただきありがとうございました。
- 2画面、3画面での映像や評価表が大きく出てくるなど、とても観やすい動画でした。
- 未来へのスケッチを活用してどのように生徒が変容していくのか経過を楽しみにしています。
- とてもいいです！こんな形が全県に広まることを期待しました。



<テキストマイニングツールより>

